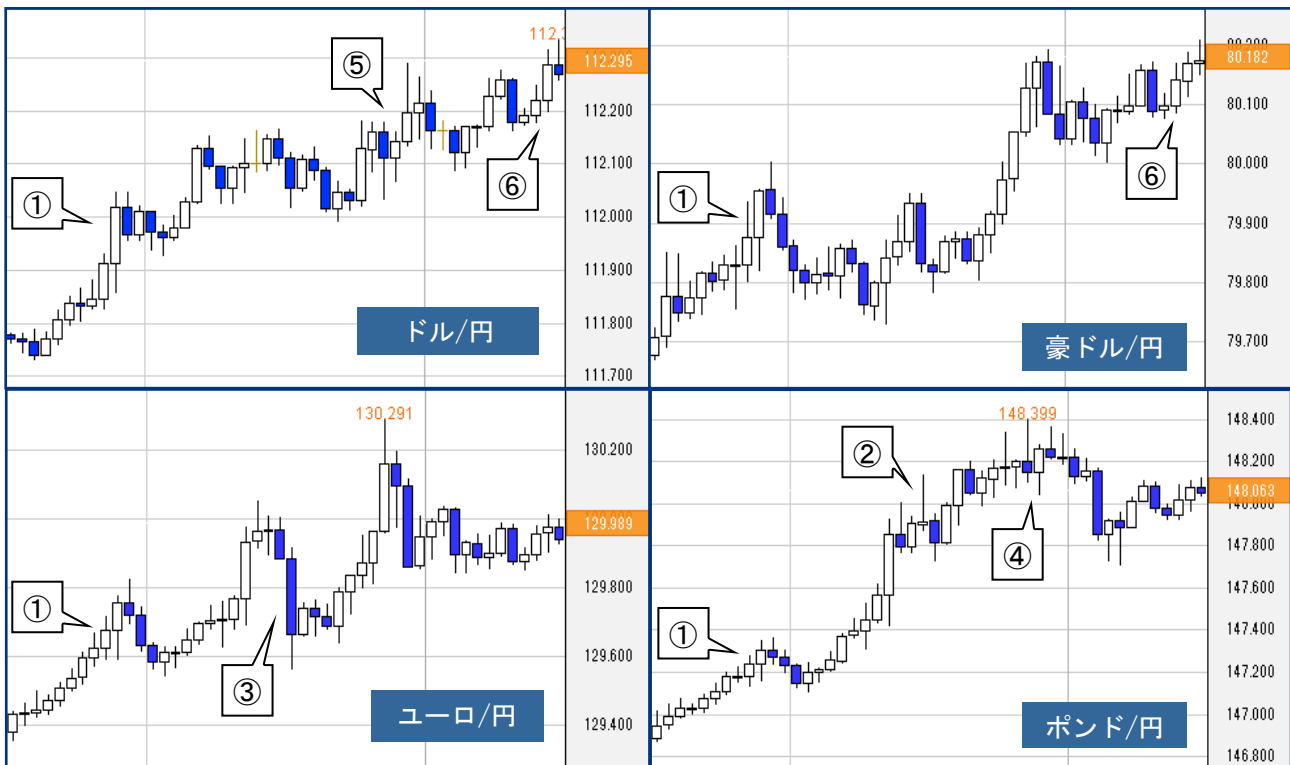


10月17日(水曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、新レンジを模索へ

16日(火)の為替相場



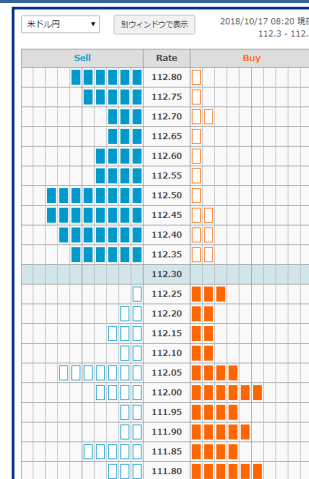
期間 16日(火)午前6時10分～17日(水)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① 日本株の大幅反発を受けてドル/円が112円台を回復。クロス円でも円売りが優勢となった。麻生財務相が「日米間で為替問題に関する議論が行われている事実はない」と述べた事などから、前週末の米報道(米国は日本との通商協定に為替条項を求める)で広がった不安が和らいだと思われる。
- ② 英9月失業率は2.6%、英9月失業保険申請件数は1.85万件(前回:2.6%、1.42万件)であった。また、英6-8月週平均賃金は前年比+2.7%と、予想および前回(+2.6%)を上回る伸びとなった。
- ③ 独10月ZEW景況感指数は-24.7となり、予想(-12.0)を下回るとともに、約6年ぶりの低さだった7月と同水準に低下した。
- ④ 欧州連合(EU)のトゥスク大統領は、英国のEU離脱=Brexit交渉について、17-18日に開くEU首脳会議に向けて「楽観的になる根拠を私になにも与えない」と述べ、英国からの提案だけが行き詰まりを打開できる可能性があるとの認識を示した。
- ⑤ 米9月鉱工業生産は前月比+0.3%と、市場予想(+0.2%)を僅かに上回ったが、同設備稼働率は78.1%と予想(78.2%)に届かなかった。他方、米10月NAHB住宅市場指数は68と、市場予想(66)を上回った。また、米8月JOLT求人件数は713.6万件と予想(690.0万件)を上回り、前月に続き過去最高を記録した。
- ⑥ 好調な企業決算などを背景に米国株が上昇。NYダウ平均は引けにかけて一段高となり、上げ幅は500ドルを超えた。これを受けてリスク選好の動きが戻り、新興国通貨や資源国通貨が上昇するとともに安全通貨とされる円やスイスフランが下落した。なお、トランプ米大統領が、米連邦準備制度理事会(FRB)の利上げが自身にとって「最大の脅威だ」などと述べた事が伝わったが市場の反応は限られた。

16日(火)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22549.24 △277.94	5869.881 △32.781	2546.330 ▼21.768	7059.40 △30.18	11776.55 △162.39
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25798.42 △547.87	0.1480% △0.0040	2.712% △0.020	1.609% ▼0.001	0.491% ▼0.012
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.8655% △0.0105	3.1633% △0.0076	71.92 △0.14	1231.00 △0.70	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	111.800-112.900	129.400-130.700	79.700-80.800	147.400-148.900

【ドル/円】

昨日のドル/円は、世界的に株価が持ち直す中、112円台を回復。NYダウ平均が500ドル超上昇すると112.30円台まで上値を伸ばした。今月に入り調整色を強めていた株式市場は、ここに来て落ち着きを取り戻している。このまま平常モードに復帰できるかについては引き続き経過観察が必要と見るが、世界同時多発的な株価暴落リスクは後退したと見て良さそうだ。ドル/円は、昨日の上昇で5日移動平均線を上抜けており、調整はひとまず終了したと考えられる。ただ、依然として20日移動平均線を下回る水準にあるため強気化は難しい。112円前後を起点として、新たな取引レンジを模索する局面に入りそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
10/17(水)	10:10		(日)日銀国債買入れオペ(1-3年、3-5年、5-10年)	—	—
	16:30		(ユーロ圏)プラートECB専務理事、講演	—	—
	17:30	◎	(英)9月消費者物価指数(前年比)	+2.7%	+2.6%
	17:30	○	(英)9月小売物価指数(前年比)	+3.5%	+3.5%
	17:30	○	(英)9月卸売物価指数(前年比)	+2.9%	+2.9%
	18:00		(ユーロ圏)9月消費者物価指数(HICP)・改定値(前年比)	+2.0%	+2.1%
	21:30	○	(米)9月住宅着工件数	128.2万件	121.0万件
	21:30		(米)9月建設許可件数	124.9万件	127.5万件
	22:15		(英)カンリフBOE副総裁、講演	—	—
	25:10		(米)ブレイナードFRB理事、講演	—	—
	25:30		(独)バイトマン独連銀総裁、講演	—	—
	26:00		(英)ブロードベントBOE副総裁、講演	—	—
	27:00	◎	(米)FOMC議事要旨(9月25-26日分)	—	—
	—	○	EU首脳会議(~18日)	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。